

講義科目名称： 公衆衛生看護学演習

授業コード： 2230400500

英文科目名称： Practice in Public Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	3学年	2単位	保健師課程必修
担当教員			
高林知佳子、野口裕子、◎前川絵里子、久保野裕子、野村優希			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <table border="0"> <tr> <td>【氏名】</td> <td>【研究室】</td> <td>【メールアドレス】</td> </tr> <tr> <td>高林 知佳子</td> <td>304</td> <td></td> </tr> <tr> <td>野口 裕子</td> <td>209</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎前川 絵里子</td> <td>307</td> <td></td> </tr> <tr> <td>久保野 裕子</td> <td>共同研究室2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>野村優希</td> <td>共同研究室2</td> <td></td> </tr> </table> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程・保健師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎</p>	【氏名】	【研究室】	【メールアドレス】	高林 知佳子	304		野口 裕子	209		◎前川 絵里子	307		久保野 裕子	共同研究室2		野村優希	共同研究室2	
【氏名】	【研究室】	【メールアドレス】																	
高林 知佳子	304																		
野口 裕子	209																		
◎前川 絵里子	307																		
久保野 裕子	共同研究室2																		
野村優希	共同研究室2																		

到達目標	<p>1. 地域診断の技法を習得する。</p> <p>2. 集団を対象とする健康教育技法を習得する。</p> <p>3. 家庭訪問に必要な看護技術を習得する。</p>
------	---

授業概要	公衆衛生看護活動の実践に必要な基本的技術について、具体的活動事例を用いて演習する。
------	---

授業計画	<p>1-7 授業内容 授業形態：対面授業（グループ学習） 学習課題：具体的活動事例を用いて、地域診断が実施できる技術を習得する。 学習内容：1. オリエンテーション 2. グループ別演習 1) 情報収集 2) アセスメント 3) 健康問題の抽出 4) 健康問題の構造を明らかにするための観察、インタビュー項目の整理 3. 演習成果の発表と意見交換</p> <p>備考：</p> <p>8-10 授業内容 授業形態：対面授業（グループ学習） 学習課題：地域診断演習で取り上げた健康問題を用いて健康教育を企画し、実施できる技術を習得する。 学習内容：1. オリエンテーション 2. グループ別演習 健康教育の企画書・指導案の作成 3. 演習成果の発表と意見交換</p> <p>備考：</p> <p>11-15 授業内容 授業形態：対面授業（グループ学習） 学習課題：事例を用いて、訪問場面の展開過程を体験し、保健指導が実施できる看護技術（乳児発育発達測定技術）を習得する。 学習内容：1. オリエンテーション 2. グループ別演習 1) 訪問場面のロールプレイ 2) 乳児発育発達測定技術 3. 演習成果の発表と意見交換</p> <p>備考：</p>
------	--

事前・事後学習	<p>事前学習：これまでに学習した地域診断、家庭訪問、健康教育に関する公衆衛生看護学の講義内容および乳児の発育・発達を整理する。</p> <p>事後学習：演習内容を整理し、4年次公衆衛生看護学実習に向け必要な基礎的技術を復習する。</p>
---------	---

評価方法、評価基準	地域診断（30％）、健康教育（20％）、訪問場面の展開（20％）、乳児発育発達測定技術（30％） 地域診断、健康教育、訪問場面の展開に関して演習課題の提出物ならびに授業参加状況を評価する。 遅刻者は授業参加状況に反映し評価する（20分以降の遅刻は欠席とみなす）。
必携図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働統計協会（2024）：国民衛生の動向（2024/2025）</li> <li>公衆衛生看護学に関する講義で用いたテキスト</li> </ul>
参考図書・資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリザベスT. アンダーソン, ジュディス・マクファーレイン 編（2007）：コミュニティアズパートナー 地域看護学の理論と実際 第2版, 医学書院</li> <li>公衆衛生看護学に関する講義で用いた講義資料</li> </ul>
受講、課題、資料配布等のルール	必要時知らせる。
教員からのメッセージ	公衆衛生看護技術論、対象別公衆衛生看護活動論Ⅰ・Ⅱで学んだ公衆衛生看護活動の方法・技術を用いて、グループ学習します。この演習は、4年時の公衆衛生看護学実習につながるものです。積極的な学習態度を期待します。また、演習をする中で生じた疑問や意見についても積極的に発言してください。
オフィスアワー	